様式第７号の２（第８条関係）

２０２５年　７　月　１５　日

（あて先）三鷹市議会議長

議員行政視察に係る結果報告書

会派名　れいわ・市民自治の会　　代表者名　野村　羊子

１　視察年月日	2025 年７月８日（火）午前　９時３０分 ～正午
２　視察者氏名	野村羊子　　計　１　人 他市同行議員及び市民　１０人
３　視察先	埼玉県　　川越市
４　視察項目	(1) 川越市立菅間第２学校給食センターにおける川越市の学校給食調理等について
５　視察結果等	市内3番目の学校給食センターとして、PFI方式で2017年に竣工した同施設では、市内の小学校12校、中学校11校、特別支援学校1校に合計約12,000食を提供しており、小学校2種類、中学校1種類の計3種類の献立を調理している。ドライ方式、ゾーニングによる衛生管理等を行っており、冷たいサラダ等は保冷材付きの蓋をする等の温度管理も行っている。 調理業務は、民間調理会社が行うが、栄養士は市の職員で複数配置されている。最終的な味見チェックは、栄養士が確認する。 この施設の特徴は、アレルギー対応食（卵・牛乳対応）を別ゾーンで別途調理しているところである。アレルギー対応食は市内全校で約200食を提供しており、名前付きのかごに、個別に保温ランチジャー、保冷剤等を活用して配食し、内容チェックを厳密に行っており、食器の洗浄等も別で行っている。別の給食センターの担当校で、直接給食を配送していない学校には、軽トラックで別便にてこのアレルギー対応食を配達している。

三鷹市議会
-7.7.15
第467号
受付

	一方で、アレルギー対応の必要のない献立を工夫するなどして、児童生徒全員が同じ献立を食べられるような工夫もしている。特に週に1、2回出すデザートは五大アレルゲン除去の製品を使い、全員が同じものを食べられるよう工夫をしている等の説明を、管理栄養士からうかがった。